

医療インバウンドに係る調査・実証事業

医療インバウンド 公募説明会

厚生労働省では、世界の医療需要を取り込み、日本の医療・介護産業の成長と国際貢献を目指す日本型医療インバウンドに係る調査・実証事業を行っています。

この度、本実証事業に参加する医療機関の公募にあたり、公募説明会を開催いたします。外国人患者の受入れに関心のある方、国際展開や地域医療の発展に取り組みたい方、事業内容や応募方法について詳しく知りたい方は、ぜひご参加ください。

2025.10.22 水曜日
START 14:00-15:00

開催方法

オンライン（ZOOMウェビナー）

※アーカイブ配信（後日視聴）あり

対象

医療機関

プログラム

1. 本事業の概要
2. 医療機関募集・選定の流れ
3. 応募書類の記載方法・評価項目
4. 質疑応答

参加無料 | 定員500名



申込方法

申込み締め切り：10月21日 12:00



<https://forms.office.com/e/Kter1x3Gp2L>

上記のリンクまたはQRコードからお申込みフォームにアクセスしてください。公募説明会にお申込みいただいた際にご登録いただいたメールアドレス宛に、ZoomウェビナーのURLをお送りいたします。複数名でご参加の場合は、お手数ですがお一人ずつご登録をお願いいたします。

お問合せ先

有限責任監査法人トーマツ

(平日9:30-17:30)

☎ 070-1462-3721(ヨウ)

070-3868-5714(竹内)

✉ yifan.ye@tohmatu.co.jp(ヨウ)
ryotakeuchi@tohmatu.co.jp(竹内)

厚生労働省医政局総務課

医療国際展開推進室

☎ 03-5253-1111

(内線 2678、4458)

医療インバウンドに係る調査・実証事業

日本型医療インバウンドの 確立に向けた実証事業

採択された医療機関は、事務局の伴走支援の下、医療インバウンドの推進に向けて以下のような取組を行います。



現状分析・課題整理

- ・ 医療渡航受診者受け入れに関する現状分析の実施
- ・ 多職種・多部門による課題共有と連携体制の強化
- ・ ターゲット国の対象疾患のニーズ調査



医療渡航受診者の受入れ体制の見直し・強化

- ・ 受入れプロセスや業務フローの見直し
- ・ 多言語対応体制の強化
- ・ 医療コーディネーターや専門スタッフの人材育成・配置



プロモーション

- ・ 病院の実績や専門性、治療内容等を分かりやすく紹介する動画や事例紹介の制作
- ・ 海外の潜在患者や医療機関等に向けた情報発信の強化
- ・ 国際医療関連の展示会やセミナーへ参加し、医療機関の魅力やサービス内容をPR

採択された医療機関には500万円(税込)を限度に事業費が拠出されます

取り組んでみたい担当者様へ
是非本事業の応募をご検討ください